



～平成26年度第1回コア会議を開催しました～

平成 26 年 9 月 9 日(火)に「公園マネジメント会議 平成 26 年度 第 1 回コア会議」が愛・地球博記念公園 地球市民交流センターにて開催され、20 名のコア会議会員の方が出席され、コア会議会員以外にも8名参加されました。

全国都市緑化あいちフェアへの取り組みについて、事務局から 9 名のディレクター（緑化フェアへの取組みのまとめ役）が紹介され、今後のスケジュールやディレクター会議でのこれまでの検討内容などの説明がありました。その後、各ゾーンのディレクターを中心に、多目的スタジオでの展示内容について、グループに分かれて意見交換を行い、全体で発表・共有しました。また、リトルワールドの見学会の様子と展示例について、スライドにより紹介され、会員の方の中には展示方法やアイデアの良いヒントを得たという声がありました。



全国都市緑化あいちフェアに関する情報提供

(報告)

- ディレクターに立候補された 9 名が事務局から紹介され、ディレクターの方々から意気込みなどひとつコメントをいただきました。
- 全国都市緑化あいちフェアへの取り組みについて、これまでの流れや今後のスケジュール、ディレクター会議（第 1 回～第 3 回）での検討結果などの報告が事務局より行われました。

【多目的スタジオでの展示内容（ゾーン分け）と担当ディレクターの紹介】

多目的スタジオのゾーン分け	担当ディレクター
ゾーンⅠ:市民目線で伝える「愛・地球博」	渡邊文人さん 愛・地球博ボランティアセンター
ゾーンⅡ:市民目線で考える「生物多様性緑化」	占部雄二さん 国際交流事業振興会
ゾーンⅢ:市民目線で進める「緑化の担い手づくり」	常田勝男さん 名古屋S I S A Y 友の会
ゾーンⅣ:市民主体で実践する「フェアの賑わいづくり」	杵本幸司さん わくわく体験隊
ゾーンⅤ:市民主体で進めるための「裏方支援のあり方」	水谷央さん もりの学舎自然学校
	篠田陽作さん ネイチャークラブ東海
	江尻吉彦さん 「とき」を祝うメモリー
	早川十八さん スポーツサポート協会
	浜口祐子さん インタープリターズユニット・森あそび本舗

※ゾーンⅠとゾーンⅣのアシスタントディレクターとして柴田さん（万博村の会）が参加されます。



(仮称)あいちフェア市民村のゾーン企画を考えよう

(意見交換) 多目的スタジオでの展示内容について、各ゾーンのディレクターにより割り振られたグループに分かれ、展示コンテンツの提案（シートへの記入）と意見交換を行いました。

(ゾーンⅠの主な意見)

- 万博の思い出と、それを機に今何を思い、どんな活動をしてきたかをつづってもらい貼り出す。
- 万博の成果である「モリコロ基金」で行われたことを紹介する。
- 市民参加を総括したものを示す。
- 万博関連の写真や映像、当時販売されていたグッズ等、皆さんが持っているものを集めて展示する。
- アマゾン・アンデス博物館の展示や、稲村先生が持っているものや県の倉庫で眠っているものを展示する。
- 最初の入り口としてお客さんの目を引きたい。(例：アテンダントさんにその当時の万博の衣装を着てもらおう)
- ピンバッジの交換や展示や、当時の万博で使用した移動販売のワゴンでのグッズ販売。

(ゾーンⅡの主な意見)

- 緑化の変化点としてのPRや展示ができるとうい。
- 伝えるべき相手は子どもであり、子どもたちが自然にふれることによって「緑化」が変化していくのでは。
- 緑化フェア後につながる展示と体験が必要である。実際に植える体験をさせ、失敗しても貴重な体験となる。
- 対話とコミュニケーションを大切にしたい展示として「変化」へつなげたい。
- 多目的スタジオから、公園内の自然や、自然史フィールドミュージアムでの体験につなげていきたい。

(ゾーンⅢの主な意見)

- 「緑(りょっ)カフェ」とワークショップは自ずとできるであろう。
- 公園周辺の環境美化として、リニモ沿線である長久手グリーンロード清掃活動紹介、リニモ駅を花で飾るなど。
- 子ども・若者へのメッセージを重要視していきたいため風車や風船で子どもが入りやすい雰囲気をつくる。
- 「モリコロ相談室」を設置し、子どもたちの緑化に関する相談を受け付ける。

(ゾーンⅣの主な意見)

- ディレクターとしては、平日も含め 58 日間何かしらのパフォーマンスをお願いしたいと考える。
- パフォーマンスは音楽系、大道芸、文科系、スポーツ系等に分類する必要がある。
- ディレクターも会員のことを完全に把握しているわけではないので、考えを伺いながら進めていくのが良い。
- スタジオ前のパフォーマンスの時間帯は、準備と後片付けを考慮し、午前 10 時から午後 4 時ぐらいが良い。
- 30 分ぐらいの提供プログラムが多いので、1 日 1 団体ではなく、30 分刻みのスケジュールを立てる。
- ステージ上だけでなくステージ下でのパフォーマンスを含めての提案があった。
- 「コンテンツ提案シート」を書くにも、経費によってできることが大きく違うという意見もあった。

(ゾーンⅤの主な意見)

- 不測の事態が起きた際に対応できる人が必要である。迷子や落し物のあった時にさっと動ける人がいるとうい。
- 会場のおもてなしとして「清掃」が重要である。フェアを楽しみながら清掃も会員で交代でやっていきたい。
- 事前準備のサポートとして、電気工事や床の養生、掃除機や傘立てなど物資提供に協力できる会員がいる。
- 「あいちフェア市民村」の広報が必要である。ホームページの作成などに協力頂きたい。

会員情報

今回は以下の会員に活動紹介をしていただきました。

- 知ってましたか?〇〇
：「猪高竹とんぼの会」
- 分科会活性化プロジェクト
モリコロパークから東北へのプレゼント『樹木でよみがえれ被災地の緑』
：「愛知県公園緑地課」、「どんぐりモンゴリ」



連絡事項

- 議題「公園マネジメント会議の歩む道を探る」は時間の関係で、次回会議に持ち越しとなりました。(事務局)
- 毎年恒例の「モリコロパークのクリスマス会」が 12 月 20 日(土)、21 日(日)に開催されます。公園マネジメント会議会員の皆さん、出展や広報などご協力よろしくお願ひします♪ (財)都市整備協会)
- 会議後に、完成した「恋するフォーチュンクッキー」モリコロ版を上映しました。(NPO 法人長久手エンジン)

お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当：山口 千代子 TEL：052-954-6491 FAX：052-953-5329
 公益財団法人愛知県都市整備協会愛・地球博記念公園管理事務所 担当：落合 千代子 TEL：0561-64-1130 FAX：0561-61-2150